



environment report 2024

(2023/4/1 ~ 2024/3/31)

CONTENTS

01	トップメッセージ	 P2
----	----------	----------

02	環境経営方針	
----	--------	--

03	組織概要・事業紹介	
	1) 組織概要	 P3
	2) 事業紹介	 P4
	3) 処理フロー	 P5
	4) 施設概要及び許可	 P6
	5) 収集・搬出運搬車両	 P7
	6) 売上高及び処理量の推移	 P8
	7) 環境負荷の実績	 P9
	8) 環境経営目標及び実績	 P10
	9) 組織図及び役割・責任・権限表	 P11

04	環境経営計画の取組とその結果	 P12
	1) ゴミの削減	 P12
	2) 社有車燃費向上	
	3) 電気使用量の削減	 P13
	4) 紙の削減	
	5) 水使用量の削減	 P14
	6) 収集・搬出車両の燃費向上	
	7) 重機の燃費向上	 P15
	8) 再資源化率の向上	
	9) みどりの活動	 P16

05	環境関連法規などの遵守状況確認及び評価結果並びに販促訴訟の有無	P18
----	---------------------------------	-----

06	その他環境活動報告	
	1) 緊急事態対応訓練	 P19
	2) 教育関連	 P20
	3) その他取組報告	 P21

07	代表者による全体の評価と見直し・指示	 P22
----	--------------------	-----------

01 TOP MESSAGE

トップメッセージ

廃棄物を有用な資源へと転じる「資源循環システム」の構築を実現します

廃棄物の取組は、いまや環境汚染の防止のみならず、資源問題と併せて論じられるようになってきました。

こうした資源循環型社会へのニーズを背景に、弊社は、神戸市によって策定された環境政策「エコテック21構想」のモデル事業として、民間10社の出資の下、2002年4月に設立されました。

また、神戸港が国土交通省による総合静脈物流拠点港（リサイクルポート）に一次指定されたことにより、港湾のバース隣接地におけるリサイクル施設となっています。

施設最大の特徴は、バースに隣接していることです。車よりも環境への負担が小さい海上輸送を容易に行えるため、現在、国が進めるモーダルシフトにも大きく貢献できることでしょう。

港湾という特色ある立地を活用しつつ、リサイクル事業の発展とともに地球環境に、社会に貢献できる事業展開を図ってまいります。



02 Environmental management policy

環境経営方針

1. 環境関連法規、地域の条例・協定を遵守し、コンプライアンスを実現するとともに、地域社会とのコミュニケーションを図り事業を展開していきます。
2. 廃棄物の適正処理・リサイクル及び、事業系一般廃棄物の排出量削減に努めます。
3. 社有車・重機類の経済的運転及び、電力消費量の抑制により、二酸化炭素排出量の削減に努めます。
4. 水資源の節約に努めます。
5. 場内緑化及び場内外美化活動を推進し、緑豊かで清潔な事業所づくりに取り組みます。
6. 災害時における、災害廃棄物処理対応に貢献できるよう努めます。
7. 全ての取組において、スパイラルアップ（継続的改善）に努めます。
8. 環境経営方針は、全従業員に周知するとともに、社内外に公開します。

制定：2015年4月1日
改訂：2020年4月1日

株式会社 神戸ポートリサイクル

代表取締役 奇尼 延夫

事業所名	株式会社 神戸ポートリサイクル
所在地	兵庫県神戸市中央区港島九丁目13番地
連絡先	TEL (078)-303-0505
	FAX (078)-303-0607
会社ホームページ	https://kpr-japan.com/
創立年月日	2002年4月15日
代表者	寄尾 延夫
資本金	8,550万円
事業期間	4月～翌年3月末
従業員数	45名（男性：36名 女性：9名） 2024年3月31日現在
環境管理責任者	友田 晋也
EA21事務局	横山 泰治・小松 昭宏・橋本 志帆・真野 邦子
事業内容（承認範囲）	産業廃棄物中間処理業務
	産業廃棄物収集運搬業務
	一般廃棄物中間処理業務
株主構成	大栄環境株式会社・井本商運株式会社・住井運輸株式会社
	株式会社シマブンコーポレーション

木くず処理施設



破砕機



選別機

破砕選別処理施設



破砕機



選別機

廃プラスチック処理施設



定量供給機



減容固化機

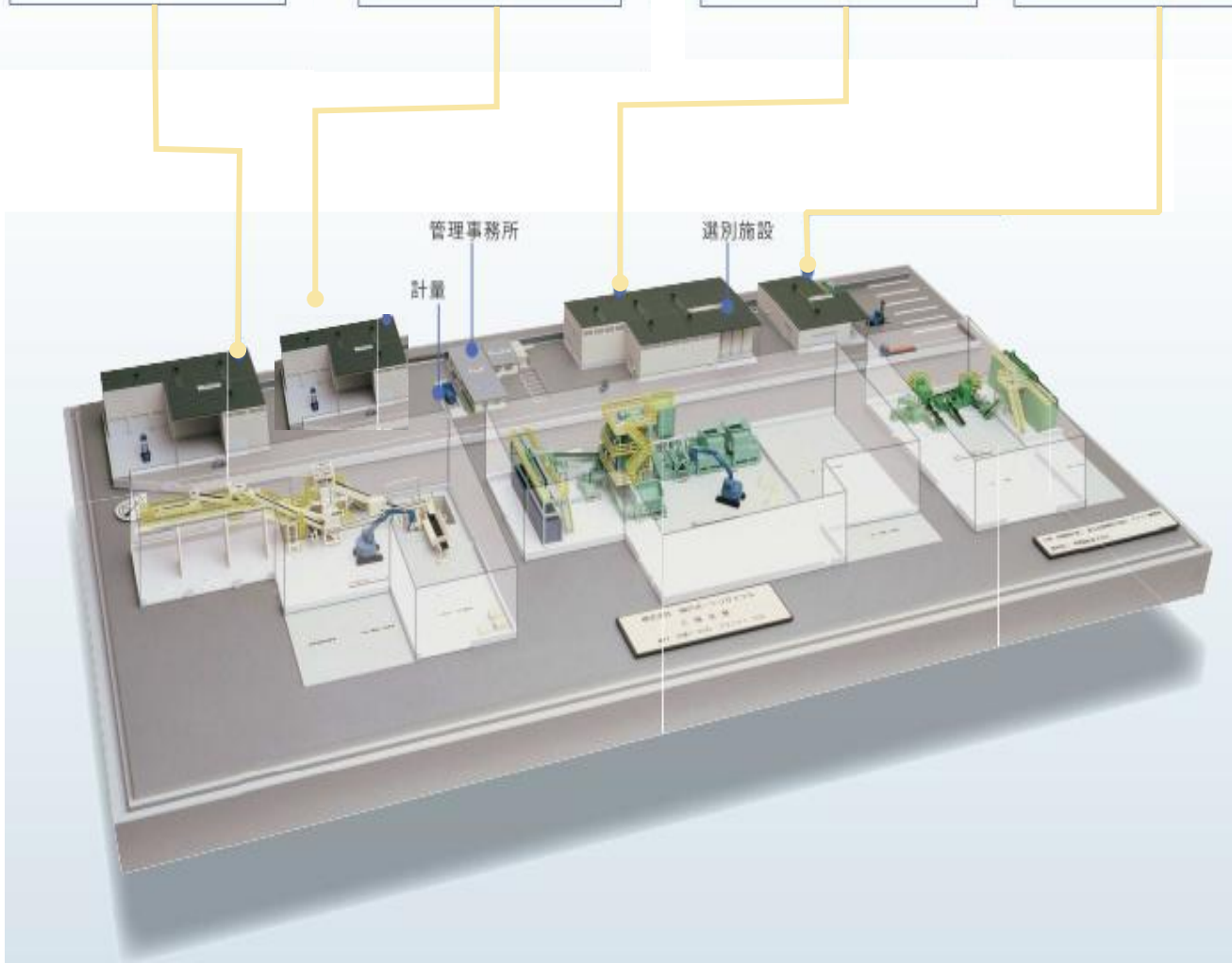
廃タイヤ処理施設



タイヤ破砕機



タイヤ破砕機





【許可品目一覧】

許可品目		中間処理	収集運搬				
		神戸市	神戸市	兵庫県	大阪府	京都府	
産業廃棄物	廃プラスチック類	○	○	○	○	○	
	木くず	○	○	○	○	○	
	紙くず	○	○	○	○	○	
	金属くず	○	○	○	○	○	
	ゴムくず	○	○	○	○	○	
	ガラス陶磁器くず	○	○	○	○	○	
	繊維くず	○	○	○	○	○	
	がれき類	○	○	○	○	○	
一般廃棄物	木くず	○					

施設の概要及び許可

	産業廃棄物	一般廃棄物
施設の種類	① 廃プラ破碎施設（許可番号：第2046号、第2047号） ② 木くず破碎施設（許可番号：第2045号） ③ 廃タイヤ破碎施設（許可番号：第2043号、第2044号） ④ 減容固化施設（届出受理番号：第1080号） ⑤ 混合破碎選別施設（許可番号：第1226号、第2078号）	②木くず破碎施設 （許可番号：第1509号）
処理能力	① 36.0 t / 日（廃プラスチック類） ※① 179.92t/日(廃プラスチック類) ② 45.6 t / 日（木くず） ※② 154.24t/日(紙くず) ③ 24.0 t / 日（廃プラスチック類） ※③ 282.80t/日(木くず) ④ 16.0 t / 日（廃プラスチック類） ※④ 61.60t/日(繊維くず) ⑤ ※①～⑧品目別の処理能力 ※⑤ 267.36t/日(ゴムくず) ※⑥ 688.88t/日(金属くず) ※⑦ 609.60t/日(ガラスくず・ コンクリートくず及び陶磁器くず) ※⑧ 902.32t/日(がれき類)	②45.6 t / 日
廃棄物の種類	① 廃プラスチック類、紙くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず ② 廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず ③ 廃プラスチック類 ④ 廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず ⑤ 廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類	②木くず

【許可品目一覧】

管轄	優良認定	許可証	許可番号	許可年月日	許可有効年月日
神戸市		産業廃棄物処分業	第6920098859号	2003年 7月 1日	2030年5月10日
神戸市	-	一般廃棄物処分業	神戸市許可一廃第44号	2019年 3月 2日	2025年 3月 1日
神戸市		産業廃棄物収集運搬業	第6910098859号	2003年12月10日	2030年5月10日
兵庫県		産業廃棄物収集運搬業	第02801098859号	2003年 1月 8日	2030年5月18日
大阪府		産業廃棄物収集運搬業	第02700098859号	2006年11月24日	2030年7月24日
京都府		産業廃棄物収集運搬業	第02600098859号	2024年12月 6日	2031年10月1日

【積替保管施設】

積替保管場所	積替保管面積	保管上限	品目
神戸市中央区港島九丁目13番地	114㎡	160.8㎡	廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類



車両形式	台数	最大積載量	環境保全対策
キャブオーバ (平ボディ車)	1台	3,950kg	シートにて飛散防止
キャブオーバ (ユニック付)	1台	2,000kg	シートにて飛散防止
バン (ウイング車)	1台	2,950kg	密閉式
脱着装置付コンテナ 専用車	1台	3,750kg	シートにて飛散防止
1 t ダンプ	1台	750kg	シートにて飛散防止
2 t ダンプ	3台	2,000kg	シートにて飛散防止
25 t ダンプ	4台	10,300kg	シートにて飛散防止

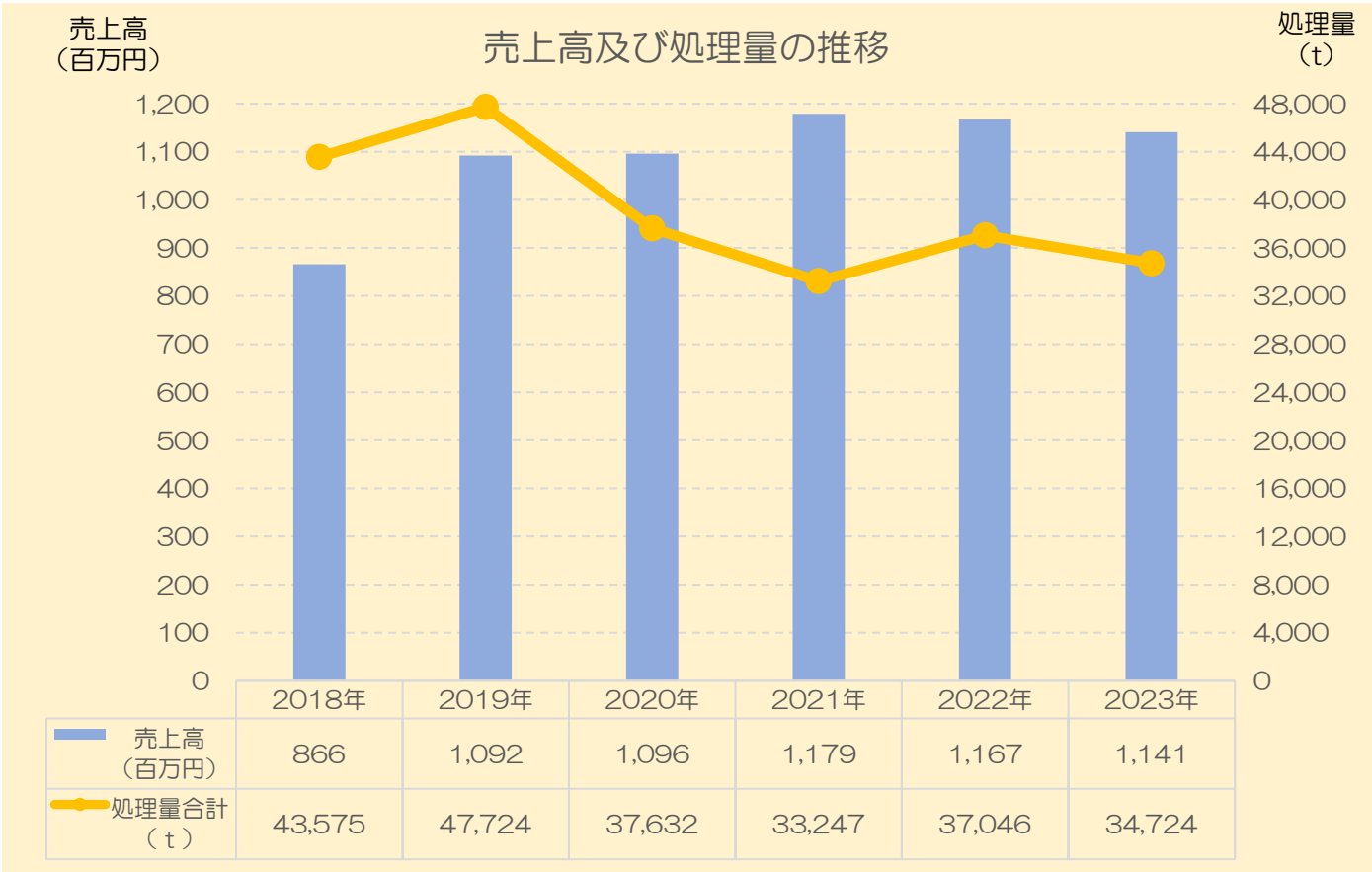


車両形式	クラス	台数
ユンボ	0.09m ³	1台
	0.25m ³	1台
	0.45m ³	4台
	0.7m ³	1台
ショベルローダ ホイールローダ	1.3m ³	1台
	1.4m ³	1台
	3.4m ³	1台
フォークリフト	1.5 t	1台
フォークリフト	3.5 t	1台



売上高及び処理量の推移

項 目		単位	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
売上高		百万円	866	1,092	1,096	1,179	1,167	1,141
従業員数		名	21	23	28	32	47	45
敷地面積		㎡	11,592	11,592	11,592	11,592	11,592	11,592
延床面積		㎡	2,909	2,909	2,909	2,909	2,909	2,909
廃棄物 処理量	産業廃棄物 処理量	t	43,567	46,873	36,933	32,408	37,026	34,719
	一般廃棄物 処理量		8	851	699	839	20	5
	処理量 合計		43,575	47,724	37,632	33,241	37,046	34,724
	収集 運搬量		4,706	4,228	3,445	2,953	3,085	2,837



環境負荷の実績

項 目		単位	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
CO ₂ 排出量		t-CO ₂	368.3	333.0	373.9	541.0	788.0	812.9
ガソリン	総使用量	ℓ	1,998	1,939	1,379	1,082	1,282	1,517
	CO ₂ 排出量	t-CO ₂	4.6	4.5	3.2	2.5	3.0	3.5
軽油	収集運搬車両使用量	ℓ	34,942	33,719	32,506	26,851	28,237	31,409
	CO ₂ 排出量	t-CO ₂	91.7	88.5	85.3	70.5	74.1	82.4
	搬出運搬車両使用量	ℓ	—	—	—	93,082	101,509	100,405
	CO ₂ 排出量	t-CO ₂	—	—	—	244.3	266.4	263.5
	重機使用量	ℓ	56,393	47,290	80,719	109,278	92,362	102,263
	CO ₂ 排出量	t-CO ₂	148.0	124.1	211.8	257.9	218.0	268.3
重油	総使用量	ℓ	1,060	—	—	—	—	—
	CO ₂ 排出量	t-CO ₂	2.9	—	—	—	—	—
灯油	総使用量	ℓ	73	68	48	—	—	—
	CO ₂ 排出量	t-CO ₂	182.0	168.2	120.0	—	—	—
電気	購入電力量	kWh	235,252	225,221	232,509	635,707	643,576	627,779
	CO ₂ 排出量※①	t-CO ₂	120.9	115.8	119.5	223.8	226.5	195.2
一般廃棄物排出量※②		kg	132	118	115	114	125	90
水使用量		m ³	1,331	2,091	1,823	3,797	3,728	2,644

※ ①関西電力の調整後CO2排出係数
2018～2020年度：0.514kg-CO2/kWh
2021～2022年度：0.352kg-CO2/kWh
2023年度：0.311kg-CO2/kWh

※ ②対象は厨芥ゴミ

環境経営目標及び実績

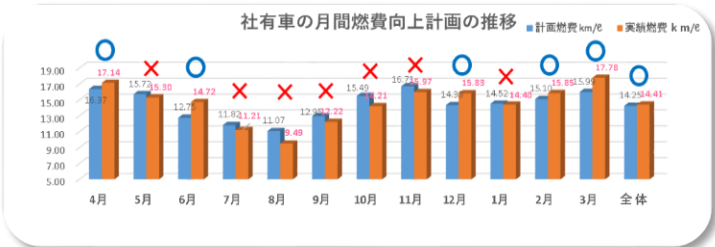
2023年4月～2024年3月						中期目標		
目標				実績	評価	2024年度	2025年度	2026年度
二酸化炭素排出量削減	社有車 燃費の向上（ガソリン）							
	2022年度実績値比 0.1%向上	燃費（km/ℓ）	14.25	14.41	○	2021年度実績 値比0.2%向上	2021年度実績 値比0.3%向上	2021年度実績 値比0.4%向上
		CO ₂ 排出量(t-CO ₂)	2.98	3.52	×			
	収集運搬車両 燃費の維持管理（軽油）							
	2019年度平均値－1σ以上	燃費（km/ℓ）	6.04	7.20	○	2019年度平均 値－1σ以上	2019年度平均 値－1σ以上	2019年度平均 値－1σ以上
		CO ₂ 排出量(t-CO ₂)	88.5	82.4	○			
	搬出運搬車両 経費削減と経済的運転（軽油） ※燃費は維持管理							
	2021年度実績値比 0.2%向上	燃費（km/ℓ）	2.68	2.73	○	2021年度実績 値比0.2%向上	2021年度実績 値比0.3%向上	2021年度実績 値比0.4%向上
		CO ₂ 排出量(t-CO ₂)	244.3	263.5	×			
	重機 燃料使用量の削減							
	2021年度実績値比 0.1%向上	燃料使用量（ℓ）	109,169	102,263	○	2021年度実績 値比0.3%向上	2021年度実績 値比0.4%向上	2021年度実績 値比0.5%向上
		CO ₂ 排出量(t-CO ₂)	268.5	268.3	○			
	電気 使用量の削減（CO ₂ 排出係数は2021年度調整後の数値0.311kg-CO ₂ /kwh）							
2021年度実績値比 0.2%削減	事務所使用電力（MWh）	28.9	31.0	×	2021年度 実績値比 0.3%削減	2021年度 実績値比 0.4%削減	2021年度 実績値比 0.5%削減	
	CO ₂ 排出量（t-CO ₂ ）	9.0	9.6	×				
	処理施設使用電力（MWh）	614.0	596.8	○				
	CO ₂ 排出量（t-CO ₂ ）	191.0	185.6	○				
	全体使用電力（MWh）	642.9	627.8	○				
	CO ₂ 排出量（t-CO ₂ ）	200.0	195.2	○				
使用上水道	上水 使用量の削減							
	2022年度実績値比 0.1%削減	上水使用量（ℓ）	3,721	2,644	○	2022年度実績値比 0.2%削減	2022年度実績値比 0.3%削減	2022年度実績値比 0.4%削減
廃棄物排出量削減	受託廃棄物の再資源化率を向上させ、廃棄物排出量を抑制							
	石膏ボード 2022年度実績値比101%	回収率（%）	101.0	110.7	○	2022年度実績値比 1%向上	2022年度実績値比 2%向上	2022年度実績値比 3%向上
	有価物 2022年度実績値比0.1%向上	回収量（t）	1,112.0	1,151.0	○	2022年度実績値比 0.2%向上	2022年度実績値比 0.3%向上	2022年度実績値比 0.4%向上
	事業系一般廃棄物の排出量を削減							
	2019年度実績値比 0.4%削減	事業系一廃排出量（kg）	118.0	90.0	○	2019年度実績値比 0.5%削減	2019年度実績値比 0.6%削減	2019年度実績値比 0.7%削減
	用紙類の排出量を削減							
	2021年度実績値比 0.2%削減	コピー用紙 使用枚数（枚）	80,596	73,239	○	2021年度実績値比 0.3%削減	2021年度実績値比 0.4%削減	2021年度実績値比 0.5%削減
場内緑化・場内外美化活動の推進による緑豊かで清潔な事業所づくり								
草花の栽培及び場内外の美化活動計画と実施				実施	○	草花の栽培及び場内外の美化活動計画と実施		

EA21組織図及び役割・責任・権限表



役割・責任・権限	
代表者（社長） 環境管理責任者	- 環境経営方針の策定及び見直し - 人的資源及び専門的な技能、技術、資金の準備並びに配分 - 環境経営管理責任者、EA21委員の任命、EA21マニュアルの承認 - 環境経営目標、環境経営計画書、実績一覧表の承認 - 環境経営目標の取組評価と今後の具体策の承認 - EA21委員会への出席及び議題の審議、環境経営レポートの確認、承認 - 環境への取組の自己チェック評価の承認 - 環境教育訓練計画の承認、緊急事態の承認、環境関連法規順守状況の承認 - 問題点は正処置に関する承認 - 環境コミュニケーションの対応に関する承認
エコアクション事務局	- 環境への負荷の自己チェックの作成、環境への取組の自己チェックの作成 - 環境経営目標一覧の作成 - 環境経営活動計画、環境経営活動計画実績一覧表の取りまとめ - 環境経営目標の取組評価と今後の具体策の取りまとめ - 事業所全体に関わる環境経営教育訓練計画の策定及び実施 - 事業所全体に関わる緊急事態の特定、EA21マニュアルの作成及び維持管理 - 環境関連法規の取りまとめ特定、監視及び評価 - 文書、記録の管理、環境経営レポートの作成 等々
エコアクション委員会 （各グループ責任者）	- 各担当グループの環境経営システム全般を維持管理 - 目標計画の策定、環境経営教育訓練の策定及び実施 - 緊急事態の特定、EA21委員会への出席及び議題の審議、議事録作成 - 問題点は正処置の実施 等々
取組項目担当者	- 環境経営活動計画の実施及び是正、改善を遂行 - 環境関連法規の遵守、実施及び監視、評価
全従業員	環境経営方針の理解と環境への取組の重要性を認識し、自主的、積極的に環境活動へ参加

【社有車燃費向上】



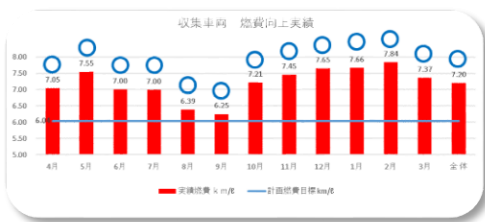
- 2022年の実績燃費の0.1%以上
- 最低月1回のタイヤ空気圧のチェック、3,000 km毎のオイル交換等、老朽化した社有車の適正なメンテナンスの実施

社有車の老朽化や、猛暑によるエアコン使用頻度の増大など、燃費が限界にきているのは否めない中、ゆとり走行を行い、事故を防止し少しでも燃費向上のために努力を重ねていく。

- 全車急加速・急ブレーキを控え、エアコン使用も限度まで我慢して目標を達成した。しかしながら、5月以降猛暑により、体調管理を優先させ燃費の悪化につながった。

- 年間燃費の目標値14.25 km/ℓに対し、実績値は14.41 km/ℓとなり達成率は101%
- 社有車が老朽化していく中、燃費も徐々に悪化傾向
- 目標を101%達成できたのは、日々の努力の積重ねによるものと考える。

【収集・搬出車輛燃費向上】



- 【燃費（距離 km/ℓ）】
2021年度実績値比
0.2%以上向上
- 軽油
CO2<月別目標値>
2021年同月実績値0.2%向上

車両の経年劣化のため燃費向上が頭打ちしている状況今後の燃費向上を考えると車両入れ替も視野にいれることが必要と考えられる。

アイドル時間に関しては、まだ不要なアイドルリングがあるので、アイドルリングストップにより燃費向上に繋がると考えられる。

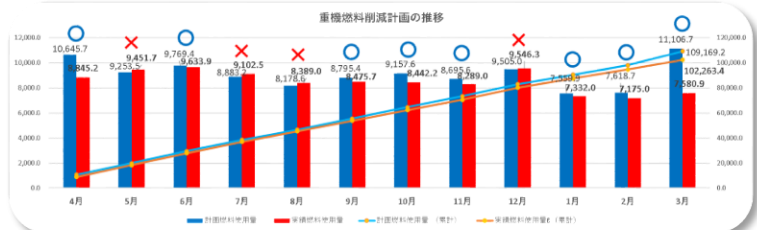
- ① ドライバー意識向上
- ② 燃費の算出
- ③ アイドル時間
- ④ 車両メンテナンス

- ① 年度初めエコドライブ10のすすめを利用しドライバー教育
- ② 日々走行距離・給油量の確認
- ③ デジタコを利用してアイドル時間を算出
- ④ 3ヶ月点検・6ヶ月点検時オイル交換の実施

04 PDCA Results

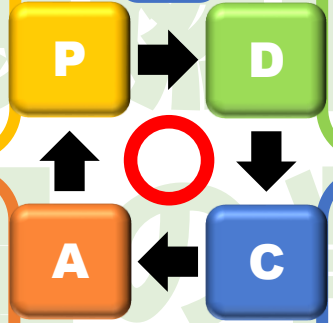
環境経営計画の取組と実績

【重機燃料使用量の削減】



燃料使用量 [ℓ]
2021年度実績比 0.2%以上

■軽油
年間燃料使用量 109,162 ℓ
CO2排出量 257,622 kg-CO2

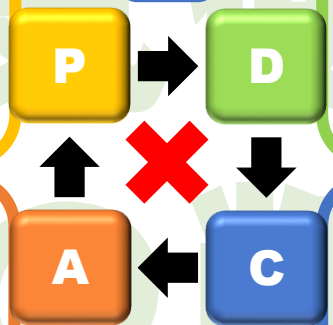
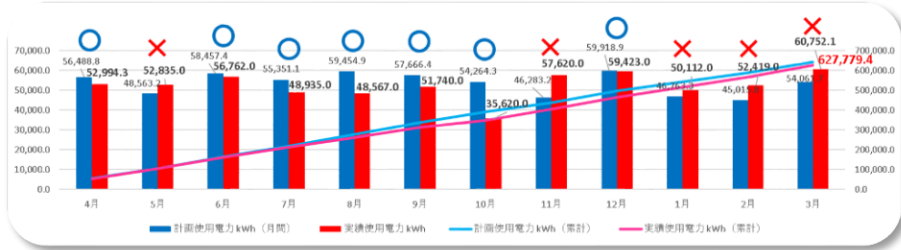


- 重機オペレータ個別に現場での運転状況ヒアリング、指導
- 全体へのエコドライブ教育
- 内コミュでの意見交換

オペレータにより経験値の差、エコドライブの意識の差があるため、今後も継続的な指導が必要

- 月末と月半ばで燃料使用状況を確認
- 基準年だけでなく重機ごとに前年度と搬入量・燃料使用量を比較し、目立った変化のあった重機の使用状況をオペレータに確認調査

【電気使用量の削減】



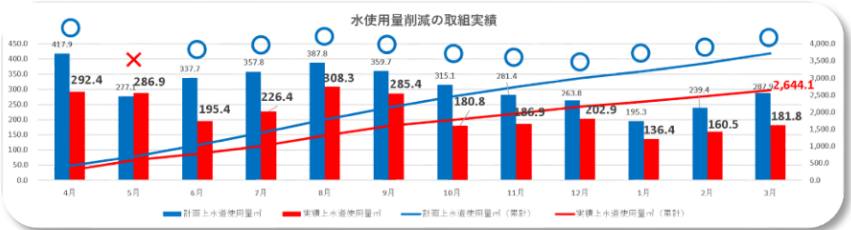
- 事務所、処理施設の電気使用量（電灯・動力）の記録
- 各プラント稼働の見直しを図り、効率アップを行う。

- ウォームビズ、クールビズの啓発
- 退社時の電気使用機器のOFFチェック
- エアコン使用開始時の室内温度管理の徹底

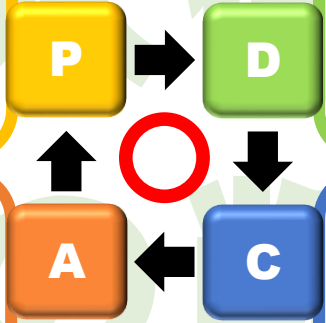
- 事務所内のエアコンの冷房設定温度を下限は25℃に設定
- 休憩時間や残業時など不要な箇所の電灯の消灯及びエアコンのOFF
- 早朝点呼時のエアコンOFF
- 年度末に断熱シートを事務所に設置
- 効果の有無を今後経過観察

事務所未達成、処理施設は達成
人員の増加や稼働時間が前年度より増加傾向であった。
それに加えて、気温変化が著しく、エアコン使用頻度は例年と比較して増加していた。
電灯不要時に消灯する意識が薄かった。

【上水使用量削減】



- ・ 上水使用量の削減
- ・ 処理施設の散水量、生活用水節水の呼び掛け
- ・ 水道メーター検針、日々の使用量確認

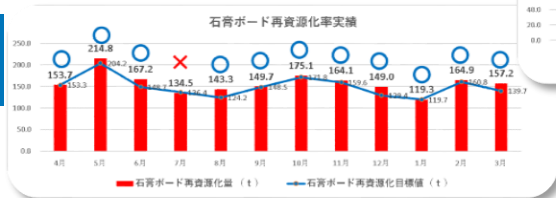


- ・ 事務所での節水意識向上に努める
- ・ 現場の方の節水意識の向上
- ・ メーターを日々チェックし使用量が多い日は、すぐに原因追及

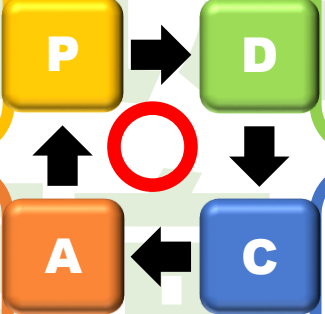
- ・ 破砕選別施設での散水使用量が大きく減っており、現場の節水意識により達成したと思われる。
- ・ 搬入量が減少した事もあるが、バンカーでの散水量を調整し、大幅な節減ができた。

- ・ 朝礼当番による毎日の水道メーター数値記録
- ・ 突発な使用量が発生していないか確認する
- ・ 業務1課による、業務終了後の蛇口閉め忘れパトロールの徹底
- ・ 雨水、上水の施設散水量、生活用水量の把握
- ・ ポスター等による節水啓発

【再資源化率向上】



- ① 石膏ボード回収率を105%以上
- ② 有価物回収量を年間1,112.0 t 以上



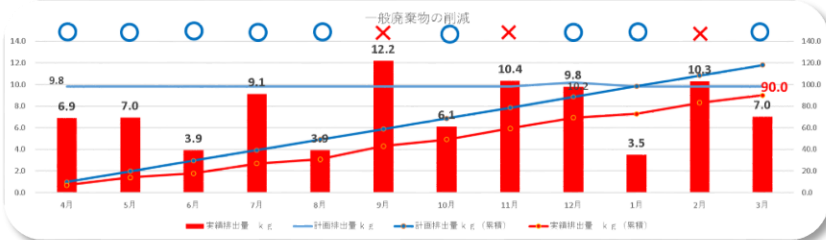
- ① リサイクル不可と判定された搬入物、石膏ボード込みの混合廃棄物に対して展開、土間選別を徹底した。
- ②.1 袋入りの廃棄物の中からも金属、ダンボールなどの有価物を選別した。
- ②.2 搬入状況が落ち着いている時を狙い、積極的な選別を行った。

- ① できるだけ重機で選別を行い、手選別を省くことで時間・労力を調整しながら継続して回収強化をすすめる。
- ② 引き続き選別を優先するのか処理を優先するのかオペレータの指示のもと作業を続け、日ごとで回収量を共有する手段を検討する。

- ① 定期的に回収状況を確認し、都度作業員に対して回収量増加の呼び掛けを行った。
- ② 選別の熟練者を選別・処理前ヤードに配置し、現場での指導を強化した。

- ◆実績
- ① 石膏ボード回収率 110.7% 達成
 - ② 有価物回収量 1,156.3 t/年 達成

【ゴミの削減】



- ① 掲示物等での一般ゴミの分別徹底及び各重量の把握
- ② 細かい分別チェックによる事業系一般廃棄物の削減の呼び掛け強化
- ③ 段ボール・紙ゴミ・アルミ缶・ペットボトル等のリサイクル品の分別強化

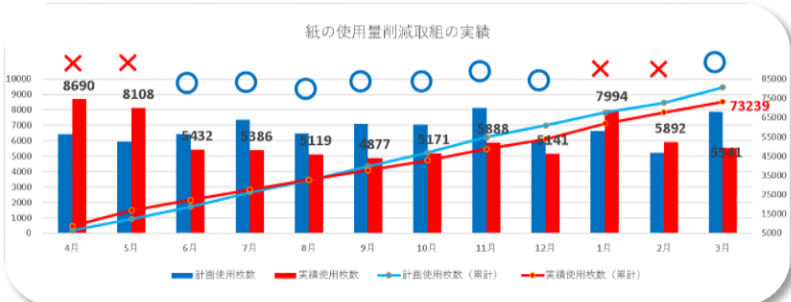


- ・ 事務所のゴミ箱周りに新たにポスターを作成・掲示
- ・ 社内のネットワーク等で、分別を呼び掛け社員の意識向上に努めた。
- ・ 厨芥ゴミ箱をチェックし、分別できるものは再度拾い上げ分別した。

- ① 従業員数が増加に伴い、再度分別教育の徹底と強化
- ② 分別ボックスの中身を確認し、月例の内部コミュニケーション会議にて随時報告

- ・ 社員の増加により厨芥ゴミは増加傾向にあったが、社員全員の意識により、年間で達成することができた。

【紙の削減】



- ① コピー機（複合機）のカウンター数の管理
- ② コピー用紙使用枚数・印刷枚数の記録による推移の把握（印刷コストの周知）
- ③ 裏紙再利用の促進及び集約・両面・縮小印刷への変更の呼び掛け
- ④ 文書・資料等のペーパーレス化への推奨



- ・ 毎月月末にコピー機の印刷カウント、用紙の使用枚数を把握し、コストを周知した。
- ・ 社内利用の印刷物に関しては徹底した裏紙の使用に努めた。
- ・ 不要なコピー用紙回収の呼び掛けを行い少しでもコピー用紙使用の削減に繋げることができた。

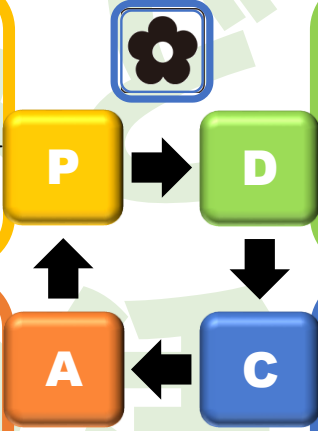
- ・ 今まで印刷配布していたお知らせなどを掲示物にして印刷量を削減出来た。
- ・ 裏紙回収を定期的に呼び掛け、社内資料などの裏紙使用率を向上する事が出来た。

- ・ 時期により印刷枚数の増減があるが、裏紙の使用を継続して促した。
- ・ コピーカウンターをチェックして、不要な印刷を極力抑える取組をした。

【みどりの活動】



- ① 清掃イベントの参加
- ② 季節に応じた草花の栽培
- ③ ウェルカム花壇のお手入れ・管理
- ④ 月に1回以上の全員参加型クリーンデーの実施、場内外の美化推進
- ⑤ 月1回の委員会実施



- みどりの委員は「全員参加型」をモットーに、自社花壇の整備に力を入れ、四季のお花の植付けやイベントの飾りつけ お客様を迎えるウェルカム花壇を華やかに演出した。

- 多種の芝桜を増やし、花を咲かす季節は色鮮やかになった。
- 委員会でこまめにメンテナンスを行い、長期間花を咲かせる事に成功した。
- 全員参加を呼び掛けを行った事で、職員全体に緑化、美化意識が大きくなった。

- 花壇にサツマイモを植え、豊作だったので、職員でシェアをした。
- 花壇は花苗を植えていたが、種から発芽させて花を咲かせる取組をした。
- 「全員参加」の呼び掛けを行った。

Thanks for all !!



04 PDCA Results

環境経営計画の取組と実績

【クリーンデー・清掃活動】

11月25日（土）、兵庫県明石城公園にて兵庫県産業資源循環協会主催の清掃イベント「GOMI拾い合戦」が開催され、KPR有志5名が参加しました。

5名がそれぞれ持っていた収集袋にいっぱいになるまで回収、神戸ポートリサイクルは不燃ごみ収集重量2.68Kgと参加チームの中で最重量を記録し、不燃ごみ部門第一位という成績を記録しました。

また10月19日（木）に地元ポートアイランド内の清掃イベントにも参加、30もの企業大学から291名もの参加者が集まり、地域美化にも貢献しました。



ウエルカム花壇の作成とシンボルフラワーの芝桜と里芋を植えました。里芋は収穫まで半年程度かかるので、KPR職員でしっかり育てます。

全員参加で取組を継続しています。



【Green News】



社内外に発信するみどりの機関紙『Green News』

エコアクション認証取得から継続して続いている情報機関紙。

今期は4シーズンで四季折々のテーマにして発行しました。



【関連する法令の一部】

環境関連法規への違反はありません。また、関係当局等からの苦情・違反等の指摘もなく、過去3年間訴訟もありません。

適用される法規制	要求実施事項
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	産業廃棄物収集運搬 中間処理 一般廃棄物中間処理
計量法	計量器の法定検査、計量証明事業者報告
大気汚染防止法関連 兵庫県条例	設置届出（条例指定施設）
消防法	指定可燃物等の届出、防火設備等、点検 防火対象物等、点検届出 など
フロン排出抑制法	業務用冷凍空調機器等（重機含む）簡易点検・法令点検
労働基準法	36協定届出等
労働安全衛生法	粉塵濃度測定、照明設備の点検及び照度測定 ストレスチェックシートの提出等
金属くず商・古物商	届出及び変更届出の提出



【緊急時対応訓練】

緊急事態の想定： 敷地内での火災発生対応訓練	
実施日：2023/9/13 PM 12:00	実施場所：(株)神戸ポートリサイクル内
参加者：全従業員	実施内容：シナリオに沿い通報・避難・消火訓練
評価：○	シナリオの変更の必要性 ☐ あり ☒ なし
従業員で作成したオリジナルのシナリオを元に火災避難訓練を毎年実施しています。	
実施状況の様子	普段使うことのない、担架や消防器具の取扱を把握することができました。 有事の際にも従業員全員が慌てることなく判断・行動します。

緊急事態の想定： 地震発生に伴う避難訓練	
実施日：2023/11/24 PM 12:00	実施場所：(株)神戸ポートリサイクル内
参加者：全従業員	実施内容：シナリオに沿い通報・避難
評価：○	シナリオの変更の必要性 ☐ あり ☒ なし
従業員で作成したオリジナルのシナリオを元に地震避難を毎年実施しています。	
実施状況の様子	避難経路を業務別、男女別で分散させ、避難時間を短縮する事に成功しました。

緊急事態の想定： 収集運搬時、廃棄物からの飛散	
実施日：2023/7/20 PM 17:00	実施場所：(株)神戸ポートリサイクル内
参加者：搬出・収集運搬グループ	実施内容：車両から廃棄物の飛散対応
評価：○	シナリオの変更の必要性 ☐ あり ☒ なし
確実なシート掛けや固縛をしていないことがどのような事故に繋がるか再認識につながりました。	
実施状況	グループの教育資料『シート掛けと外し作業』をテキストとして使用し、 飛散養生のためのシート掛けの基本的なやり方や注意点を説明しました。

※各グループ毎、年間スケジュールに沿って教育を行っております。

3 すべての人に
健康と福祉を



総務・業務Gr 『熱中症対策』

その他、毎月「My SDGs」と題し各自が行っているSDGsに繋がっている行動や情報共有を行った。



マテリアルGr 『破碎機内での出火対応』

作業標準書（緊）の改定に伴う教育を都度行い
安全作業の遵守・強化に努める教育を主に実施。
その他、油脂流出時対応教育等の実施。



収集運搬Gr 『廃棄物の飛散対応』

台風時期を想定し、飛散養生の教育を実施。
乗務員にロープ掛けの重要性を知ってもらい、
確実な廃棄物の固縛対策を周知。



報告項目				件数	備考	1997年												1998年	
事業	種別	活動	地区			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	1998年	1999年		
○		教育活動	公益事業	ボランティア活動等	○														
					○	44	10							54	54	54	54		
					○	44	10							54	54	54	54		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等 (環境教育・交通安全教育・防災教育)	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○	4	2							6	6	6	6		
○		教育活動	社会福祉	高齢者の生活支援等	○														
					○	4	2							6	6	6	6		
					○														

■ マテリアルグループ 12件



【その他取組報告】



防災備蓄用缶パン【救缶鳥】今年も購入

「防災備蓄品」と「救援物資」という二面性を兼ね備えたステキな災害用備蓄缶パン【救缶鳥】♡を今年も1箱購入しました！

賞味期限は3年、2年半経過すると未利用の缶パンは、災害被災地や、NGO団体を介して世界の飢餓に苦しむ人々を救う食料として海上コンテナで届けてもらっています。

(株)神戸ポートリサイクルでは、災害避難用リュックに【救缶鳥】を常備し、非常事態に備えています。



缶パン【救缶鳥】には3種類の味があり、食べ終わった空き缶は現場で食器としても使用できるようになっています！

環境ラリー2023年度上位入賞者

誰にでも簡単に取り組める14項目の環境活動をラリー形式にして、毎年6月の環境月間に上位4名表彰。今年の上位入賞者で記念撮影。

壮大なテーマに感じるSDGsも環境ラリーを通じて他人ごとから自分ごとへ2024年度はサステナブルラリーへ名称を変えて取組を継続していきます。



【代表者による全体の評価と見直し・指示】

環境関連法規等の遵守状況、教育・訓練の実施、内外部コミュニケーションの実施等、環境活動計画に沿ってPDCAサイクルのもとすべて実施され前年同様にエコアクション21の取組に対する適切性・妥当性に特に問題はないと判断します。

前期にすべての取組項目に対する目標値見直しを図り厳しい目標値となりチャレンジの年ではありましたがやはり未達成項目が多くありました。

しかしながら、是正・改善措置を各担当者が創意工夫したアクションは高く評価いたします。

新たに破砕選別及び処理前施設が運用開始となり、設備の変更によるデータ収集は必須となります。これを基に次年度の目標値の見直しを行い、今後も更なるステップアップを図り活動を推進させましょう。

代表取締役 寄尾 延夫

環境経営方針	☒ 変更なし	☐ 変更あり
環境経営目標	☐ 変更なし	☒ 変更あり
実施体制	☒ 変更なし	☐ 変更あり

リサイクルで未来くる
recycle for our future



株式会社神戸ポートリサイクルは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています

